

みなみ しやきよう

社会福祉法人
 発行 北九州市小倉南区社会福祉協議会
 北九州市小倉南区若園五丁目1番2号
 小倉南区役所内 電話951-5388
 発行人 作本 巨

環境にやさしい再生紙を使用しています。

みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり

平成十九年度 小倉南区社会福祉協議会の取り組み

小倉南区社会福祉協議会では、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を基本理念に、地域福祉を推進する中核的な団体として、活動を展開しています。

基本目標

I 地域福祉の理解を広げよう

- 1 広報・啓発の強化
- 2 福祉教育の推進
- 3 地域福祉人材の育成



＝劇団「フナボ」と連携した広報・啓発活動＝

II 住民による身近な地域づくりを進めよう

- 1 小地域福祉活動の活性化
- 2 ボランティア・市民活動の支援
- 3 役割分担と協働の促進



＝障害児のふれあい事業「玄米町・ゆきへのバスハイク」＝

III 関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークを作ろう

- 1 関係機関・団体の連携体制づくり
- 2 提言・改善運動の展開
- 3 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

IV 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

- 1 権利の擁護と福祉サービス利用援助
- 2 相談・苦情への対応と情報提供
- 3 社会参加・自立の支援

重点事項

募金のご協力ありがとうございました



I 住民の福祉に対する理解の促進

II 子育て支援の充実

III 少子高齢社会の中での次世代育成事業

IV 多様な福祉課題に対する地域での取り組みの推進

V 財政基盤の強化



＝ウェルクラブ＝
次世代地域福祉活動者育成事業

について重点的に取り組み、福祉でまちづくりを推進してまいります。

社協活動を支える 赤い羽根共同募金

平成十八年の共同募金は、小倉南区だけで、一千八百九十五万三千三十九円の募金が寄せられました。

このうち、一千六百八十七万六千円が小倉南区社会福祉協議会に配分され、支援を必要とする世帯や福祉施設への見舞金、校（地）区社会福祉協議会をはじめとする福祉関係団体の活動資金として活用されました。

このように、共同募金は社会福祉協議会の事業を推進する上で、重要な活動財源となっています。

配分金による主な事業

- ① 「みなみしやきよう」の発行
- ② 福祉協力員研修会
- ③ ふれあいバスハイク事業
- ④ ふれあい餅つき大会
- ⑤ ランドセルカバー贈呈事業
- ⑥ ボランティアのつどい事業

わたしの街の社協紹介

沼校区社会福祉協議会



沼校区は、東から登る朝日を一番に受ける足立山を背にした丘陵にあり、吉田・葛原地区の中間地帯に位置し、遠くは周防灘に浮かぶ新北九州空港が見られる比較的静かな住宅街です。

総世帯数は、4,439、人口は11,248人、高齢化率は20%を超え、少子高齢化の波が押し寄せています。

沼校区社協(会長太田運)は少子高齢社会に対応するため、地域社会で支えあう「ふれあいネットワーク事業」を中心に地域づくりを推進してきました。その事業で効果を発揮しているのが校区を4ブロックに分けたブロック別連絡調整会議です。

そこでは、情報の一元化を図り、問題を共有化することで、効率よく課題を解決しながら、活動者のより強固な連帯感を生み出す組織づくりを進めています。

また、今年で22回目を迎えた「一年長者地域交歓会」でも、ふれあいネットワークの福祉協力の皆さまが活躍されています。

今年の地域交歓会では、15名が集う大変にぎやかな催しとなり、特に、劇団ブチボ(座長栗別悦子)の「すきつちやわが町」沼校区編の演劇では、沼校区社協会長、まち協会長をはじめとして、民生児童委員、自治連合会、市民センター等それぞれの主力メンバーが特別出演し、拍手喝采を浴びました。



沼校区社協・一年長者地域交歓会
=劇団ブチボ「すきつちやわが町」演劇風景=

さらに、青少年育成を目的とした高蔵山森林公園「ザ・ウォーキング」や「餅つき大会」など福祉でまちづくりに力を注いでいます。

沼校区社協は、これからも地域性を活かしながら、「安全安心で、住みやすい、心温かい」まちを目指してまいります。

『福祉でまちづくりの牽引車』

— 校区社協で活躍する福祉協力員 —

区民の皆さまに最も身近な校区社会福祉協議会では、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまち」をめざし、見守り・助け合い・話し合いのしくみ「ふれあいネットワーク事業」を中心とした福祉でまちづくりを推進しています。その中核的役割を担っているのが福祉協力員です。

ふれあいネットワーク事業は、高齢や障害を持って地域で生活を続ける人や子育てに悩んでいるお母さん方など、支援を必要とする人たちを民生委員児童委員と協力し合っ



民生委員児童委員と協力し合っ

て見守り、お手伝いできることがあれば、ニーズ対応員につないで助け合います。さらに、活動の中で見つけた問題を校区社協の連絡調整会議で話し合い、課題解決につなげていきます。

また、福祉協力員は、年長者地域交歓会や小学校と連携した福祉体験学習など、校区社協が主催する数多くの行事にも積極的に参加し、まちづくりの中で欠くことのできない存在となっています。



=福祉協力員現任研修会=

そんな活動を続けながら、自らの資質向上のため、研修にも幾度となく参加しています。先般実施した研修会では、先駆的な取り組みを行っている曾根校区社協(会長 西田勝)活動拠点 曾根市民センターを研修会場として、曾根校区の福祉でまちづくりを学ぶとともに、他校区の活動者との交流を深め、研鑽に努めたところでした。

印刷から印判まで
地域社会に貢献する

先福堂

北九州市小倉南区曾根4丁目17-18
TEL093-592-3973 FAX093-582-4138
E-mail:cofukudo@ybb.ne.jp

双葉苑
デイサービスセンターは
年中無休
で営業しています



— 介護のご相談は、双葉苑まで —

- 特別養護老人ホーム 双葉苑
- 双葉苑 デイサービスセンター
- ショートステイ
- 居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)

小倉南区長行東三丁目13-17
[高行小学校そば] ☎451-5865



小倉南区ボランティアセンターだより

連絡先:小倉南区ボランティアセンター TEL/FAX (093) 951-5220
E-mail:toubu-sub@muh.biglobe.ne.jp



企救丘小学校「ボランティア委員会」

～ブルタブ、使用済み切手・カードが社会福祉に活かされます～

「ブルタブを集めたんですが、ここで引き取っていただけるんですか」とボランティアセンターをたずねて来られる方が増えています。

企救丘小学校では、3年前から5・6年生の委員会活動に「ボランティア委員会」を設けています。

この委員会が中心となり、自分たちにできる福祉活動として、2年前からブルタブ回収に取り組んでいます。

去年は、ひとつの袋がいっぱいになりました。



＝企救丘小学校ボランティア委員会のみんな、ありがとう＝

今年は、ポスターをつくって全校生徒に呼びかけました。すると、今年は大きな袋7つ分のブルタブが集まりました。

ブルタブひとつはとっても小さいけれど、みんなが協力し合うことで、とても大きな力になりました。企救丘小学校では、このブルタブを社会福祉協議会に寄贈し、「福祉でまちづくり」に活かしています。また、同様の取り組みとして、平成18年度に「ブルタブ、使用済み切手・カード」等をご寄付いただきました皆さまをご紹介します。

- 沼小学校さま
- 合馬小学校さま
- 若園校区社会福祉協議会さま
- 田原市民センターさま
- 内丸 美枝子さま
- 坂田 智代さま



本当にありがとう！
「福祉でまちづくり」に
活かすからね。



ボランティアグループ紹介!

こくら南サポーターズ(愛称:サポーターズ)は、小倉南区ボランティアセンター主催の「ボランティア養成講座」から誕生したグループです。

チャリティーゴルフ大会やふれあい餅つき大会など主に小倉南区社会福祉協議会の活動を支援するスタッフとして「福祉のまちづくり」の中で活躍しています。

《お問合せ先》サポーターズ事務局(荒木・阿部・尾崎)
TEL 951-5220 (小倉南区ボランティアセンター内)

「こくら南サポーターズ」

緑の下の力持



デイサービス せいかつCAN城野

4月2日オープン

笑顔・元気・感謝をモットーにスタッフ一丸心よりお待ちしております。

北九州市小倉南区城野1-2-3

北九州病院グループ

北九州ヘルスケアサービス(株)

TEL.093-923-7100



軽費老人ホーム

光悦園

■ 利用料 1階層 62,100円より(収入による)

■ 個室 (6畳、トイレ、洗面所、ナースコール・エレベーター等完備)(電話取り付け可)

■ 低額 (一時金、権利金はいりません)

■ 近隣には病院が多く、交通も便利です

安心・快適・自由
みんな暮らしを
当園で!!

北九州市小倉南区沼津町1丁目11番20号 光悦園 ☎471-8321

北九州市小倉南区沼津町1丁目11番21号 こうえつ苑 ☎471-8215

お気軽にお問い合わせ下さい。

福祉への想い ありがとう!

皆さまからの社会福祉への温かな想いは、「福祉でまちづくり1」に活かします。12月25日から2月6日までにご寄付されました方々です。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

香典返し寄付

- 坂井寿満子(夫 初芳) 若園一丁目
- 原田 芳美(夫 昭義) 下曾根二丁目
- 石原ヒサ子(夫 稔) 東貫一丁目
- 平原ナヲエ(夫 修二) 朽網東一丁目
- 室井 礼子(夫 哲雄) 志徳一丁目
- 大迫 行美(母ヤエ子) 長野一丁目
- 橋口エコウ(夫 功) 沼緑町三丁目
- 山本 隆(母 静子) 守恒本町一丁目
- 北久保 攻(母 藤枝) 蒲生四丁目
- 伊藤 菊子(夫 操) 城野二丁目
- 宇土 操子(義母スギノ) 朽網東四丁目

篤志寄付

- 朽網校区体育委員会
- 光福堂印刷
- 南渡邊山水園

社員に想いを「健康貢献」の想い



南渡邊山水園(本店:小倉南区上貫)では、代表者渡邊金司郎さんの「社会福祉に貢献していくという気持ちを大切に」という想いを社員の方々が日常生活

の中でも忘れないようにと、社内で寄付活動がなされています。

毎年「社会福祉にお役立てください」と大きなプラスチックケースいっぱいの硬貨が温かいお気持ちとなって届けられます。

社会福祉協議会へのご寄付も5年目となりました。

街の安全・安心・サポート

企業の社会貢献活動を知っていますか?
～北九州ヤクルト販売㈱～

最近、各地で、児童や高齢者が被害者となる凶悪事件が多発しています。

北九州ヤクルト販売㈱を中心とした県内のヤクルト販売会社5社では、地域の警察と連携し、社員・販売員による「街の安全・安心サポート隊」を結成しました。

「ヤクルトレディー」のような地域に密着した仕事を最大限に活かし、女性の細やかな目線と気配りで、出会った子ども達への声かけをはじめ、見聞きした犯罪情報や不審者情報等の110番通報など、安全・安心のまちづくりに貢献していきます。

あなたの街のヤクルトレディーも「福祉でまちづくり」を応援しています。気軽にお声をかけてくださいね!!



障害者支援チャリティー

2007「みなみ会太鼓音楽祭」

この「みなみ会太鼓音楽祭」は、郷土の伝統ある小倉祇園太鼓の保存・次世代への伝承、青少年の非行防止・健全育成、太鼓を通じた障害者支援という熱い想いをもって開催される音楽祭です。



第4回目を迎える今年は、6月17日(日) 午前11時から小倉南生涯学習センターにて開催されます。

また、例年、小倉南区社協に対しまして、募金の一部をご寄付いただいております次のチャリティー事業(～6月末までの間)も予定されています。

初夏の季節、お友達やご家族と一緒に、是非お出かけになられてはいかがでしょうか。

◆はたるの里チャリティーガーデンコンサート

日程：6月2日(土)、東谷地区まちづくり協議会主催

◆小倉南区うたと民謡のまつり

日程：6月23日(土)、小倉南区連合婦人会主催

詳しくは区役所まちづくり推進課(TEL 951-4111 内線261)へお問合せください。

心配ごと相談所

開所内容変更のお知らせ

平成19年4月より、心配ごと相談の内容が変更になります。ご確認のうえお越し下さい。

■一般相談

【場所】小倉南生涯学習センター
【日時】毎週火・木 13時～16時
ただし、祭日、センター休館日の場合は、休所となります。
※曾根出張所は閉所となります。

【受付方法】ご来所し、受け付けをしてください。

■法律相談

【場所】小倉南生涯学習センター
【日時】毎月第4火曜日13時～16時

【受付方法】相談日当日9時～10時の間電話にて予約受付、先着8名まで。

【連絡先】小倉南区社会福祉協議会 電話 951-15388

■休所日(4月～6月)

●5月1日(火) 学習センター

●5月3日(木) 憲法記念日

●5月31日(木) 休館日

法律相談日がありましたよ!

